

2017 SGH通信

【1年生配布用】

No.9 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

いよいよ、グローバル課題発見期に入ります！！

7月14日（金）グローバル課題発見講演会実施要項

1 会場一覧

組	時	講演場所	階	企業名	組	時	講演場所	階	企業名
1組	5	PC 教室 2	2	イビデン株式会社	5組	5	PC 教室 1	2	セイノーホールディングス
	6	ゼミ室	2	大垣共立銀行		6	化学講義室	3	ムトー精工株式会社
2組	5	ゼミ室	2	大垣共立銀行	6組	5	化学講義室	3	ムトー精工株式会社
	6	PC 教室 2	2	イビデン株式会社		6	PC 教室 1	2	セイノーホールディングス
3組	5	生物講義室	3	メイホーエンジニアリング	7組	5	地歴科教室	3	サンメッセ株式会社
	6	理科総合実習室	3	太平洋工業株式会社		6	物理講義室	3	TSUCHIYA 株式会社
4組	5	理科総合実習室	3	太平洋工業株式会社	8組	5	物理講義室	3	TSUCHIYA 株式会社
	6	生物講義室	3	メイホーエンジニアリング		6	地歴科教室	3	サンメッセ株式会社

2 目的

将来、グローバル人材として社会貢献するために、地元企業の海外事業経験者からお話を伺い、経済のグローバル化に伴う諸課題の存在を発見することを目的とする。

3 方法

授業の進行・・・企業の概要説明（10分程度）
海外事業の展開について（30分程度）
質疑応答（10分程度）



4 注意事項

- (1) 開始2分前には、着席完了していること。（担任から座る位置を確認しておく）
- (2) 大きな声で、「お願いします」「ありがとうございました」の挨拶をすること。
- (3) 必要なことは「学習シート」にメモをしておくこと。
- (4) すべて受け入れるのが良い話の聴き方ではありません。「なぜ？」の気持ちを持ちながら話を聞く習慣を付けること。→「学習シート」に質問事項を記載する。
- (5) 4時間の講義の中で、必ず1回は質問するよう心がけること。
- ★ (6) 各クラスSGH委員は、各授業開始5分前に、
管理棟1F小会議室前に集合してください。

平成26年度文部科学省指定スーパーグローバルハイスクール（5年間指定）

【「SGH 課題研究1」（2単位）今後の各週の予定】

月 日（曜）	実施内容	指導者等	時間
7月14日(金)	グローバル課題発見講演会	県内各企業担当者	1時間
7月21日(金) 7月26日(水)	県内課題とグローバル課題 の類似点発見	正担任・副担任	1時間
9月8日(金)	留学生インタビュー準備	正担任・副担任	2時間
9月15日(金)	留学生インタビュー	留学生	2時間
9月22日(金)	日本語エッセイ作成	正担任・副担任	2時間
10月6日(金)	日本語エッセイ作成・完成	正担任・副担任	2時間

前回の通信でもお伝えしましたが、この期間の最終ゴールは「日本語エッセイ」の作成（1,000字）です。今年度のエッセイテーマは、「岐阜県とアジアの共通課題について」です。

皆さんは、今まで岐阜県の課題についてグループで取り組み、プレゼン発表を行いました。また、高山フィールドワークに対しても、「観光」をキーワードに課題解決に取り組みました。そこで見つけた課題は、皆さんが今後取り組むグローバル課題と何が違うのでしょうか。そこには必ず類似点があると思います。その類似点を、「講演会」の中で発見し、「留学生へのインタビュー」の中で、解決策も含めて検証してみてください。4月からの取り組みを10月完成のエッセイで表現してもらいたいと思います。

つまり、ここからは、「課題発見期」として、今までの県内課題とグローバル課題の接続にチャレンジしたいと思います。そして、そこから舞台を「東南アジア・東アジア」に移して課題探究していくこととなります。今回の講演は、ローカルとグローバルをつなぐきっかけにしてほしいと思います。

さて、夏休みには、名古屋医療センター、名古屋外国語大学、さらには企業訪問と、3つのSGH夏季連携プログラムに多くの1年生が参加することになっています。いずれの大学・研究機関とも、東南アジアや世界をフィールドにして活動している機関です。自分の興味関心のある分野をさらに深め、上記の日本語エッセイの題材をどんどん吸収してきて下さい。